

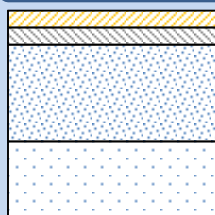
豊田スタジアム 舗装修繕工事



【駐車場を除く豊田スタジアム周囲の舗装を修繕】
2001年に竣工したスタジアム周辺の舗装が著しく損傷している。
2019年のラグビー開催に合わせ舗装を打ち換える工事です。
(工期:平成29年5月10日から平成30年2月28日)

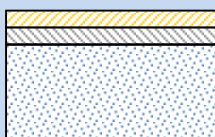
既存の主な舗装タイプ

自然石舗装(透水性タイプ)



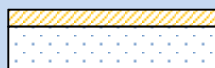
表層:透水性As(自然石)舗装 t=5cm
上層路盤:瀝青安定処理 t=5cm
下層路盤:クラッシャーランRC-40 t=20cm
遮断層:砂 t=15cm

自然石舗装(排水性タイプ)



表層:排水性As(自然石)舗装 t=5cm
基層:粗粒度As t=5cm
下層路盤:クラッシャーランRC-40 t=20cm

自然石舗装(排水性タイプ)



表層:排水性As(自然石)舗装 t=5cm
シンダーCo: 下部コンクリート躯体高さ調整

修繕要求事項

現状:脱色アスファルトによる自然石舗装の骨材が剥離飛散。
要求①:車両走行に耐え、紫外線劣化等の問題がない、
耐久性のある舗装材としたい。
要求②:舗装構成は変えず、透水機能、排水機能を保持する。
要求③:自然石舗装に近いカラーリングを望む。

舗装修繕工法

既存の自然石舗装をカラー透水性(又はカラー排水性)舗装「ポーラス・ファイン」に換える。

工程①:それぞれの既設舗装のAsC層を撤去。
工程②:表層に開粒度Ⅱ型※1を舗設する。
工程③:カラー・IP※2の樹脂混合物※2を表層の表面空隙に
充填する。

※ポーラス・ファインはカラー透水性舗装ですが
排水性舗装でも使用可能です。

※1 13mmTop 改質Ⅱ型 石灰岩 空隙20%
※2 J-ム変性カラー・IP※2の樹脂 表面処理1.5kg/m²

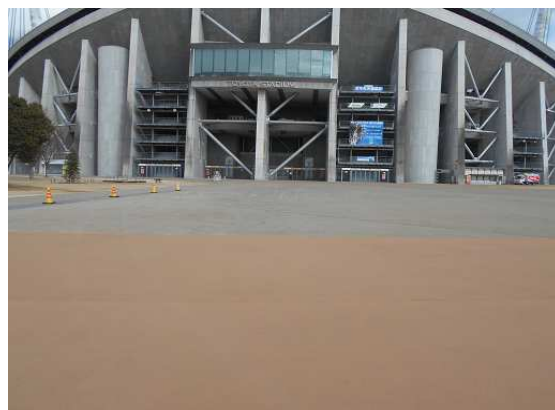
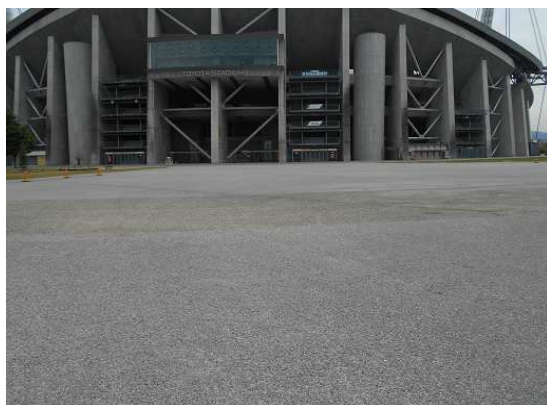
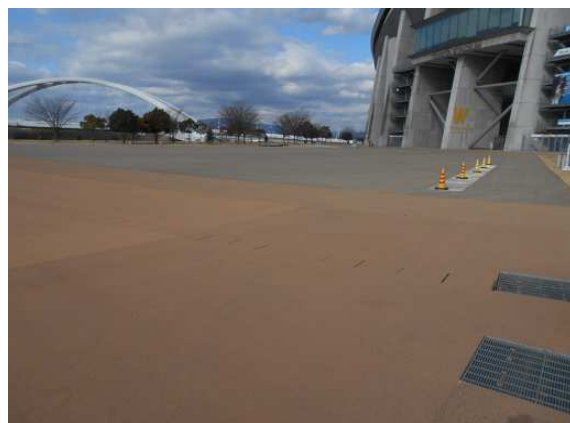
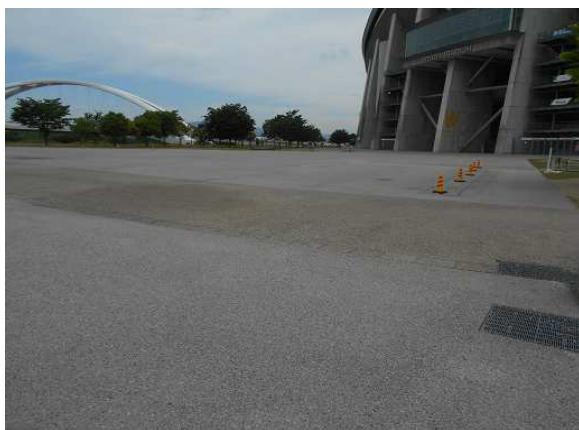
「ポーラス・ファイン」の長所

長所①:車両走行に耐え、紫外線劣化等の
障害が起きない。
長所②:透水機能確保。
長所③:カラーリングが可能。
長所④:安価である。

Before(2017.8.22撮影)



After(2018.2.6完了)



Before(2017.8.22撮影)



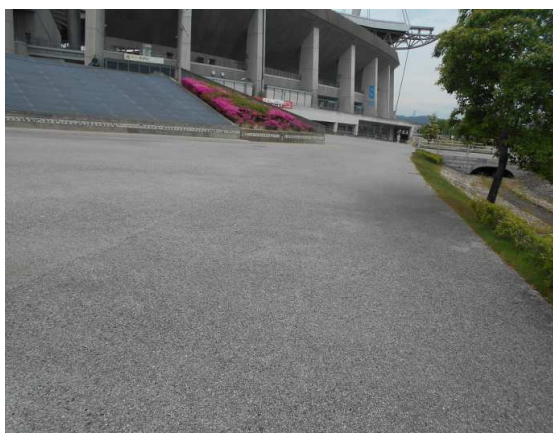
After(2018.2.6完了)



Before(2017.8.22撮影)



After(2018.2.6完了)



Before(2017.8.22撮影)



After(2018.2.6完了)



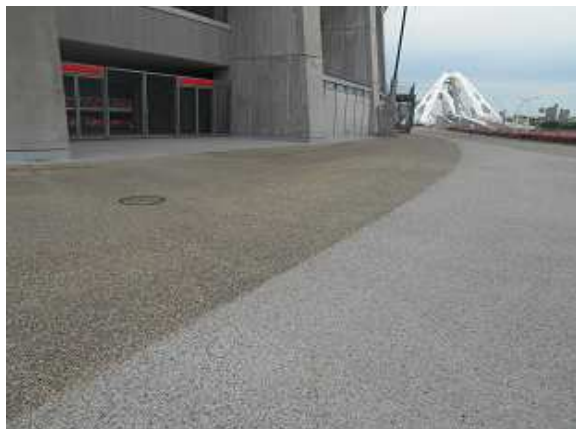
Before(2017.8.22撮影)



After(2018.2.6完了)



Before(2017.8.22撮影)



After(2018.2.6完了)





